

9月22日から1泊2日で、主催事業「あいかわ森のようちえん」を行いました。「はじまりのつどい」では、元気よくごあいさつ!ジャンケンゲームで身体を少し動かしたらお弁当タイム。午後には木で名札を作って「あいかわたんけんたい」の出発です!たんけんをしていると、たくさんの「秋」を発見しました。









バッタやトンボ、それからヒマラヤスギの松ぼっくりや、ドングリも発見。「みてみてー!」と興奮気味の子ども達。子ども達にとって、見つけた木の実や昆虫は宝物!大事にビニール袋などに集めて、いつの間にか宝物袋はいっぱいに!途中、大人たちは子どもたちから離れて「のあそびカフェ」でお茶タイム。一方、子どもたちはドングリ広いにススキの穂集めに夢中。たんけんが終わったら絵本タイム。スタッフのこあらが「とっておきのカレー」という絵本を読んでくれました。子ども、大人みんなが絵本の不思議な世界を味わいました。









夕飯を食べたら「あいかわよるのたんけんたい」に出発! 昼間とは違って夜は秋の虫達の大きな声が響いています。残念ながらムササビには会うことはできませんでしたが、夜の生き物をたくさん感じた夜でした。









2日目。朝起きると、雨が屋根を打つ音が聞こえます。肌寒い気温ですが朝から子どもたちは元気いっぱい。 朝ごはんを食べた後、お部屋のお掃除をして「アウトドアクッキング」に挑戦です!本日のランチメニューは絵 本で読んだ「とっておきのカレー」を作っちゃいます!そしてあたたかい「ミネストローネスープ」









子どもたちの役目は包丁で野菜を切ること。火を起こしたり、材料を炒めたりする子どもたちも!きちんと役目を果たしたら、大人チームに続きをお願いして「雨の日のたんけん」へ出発!









たんけんに出かけると、小さな川が流れているのを発見!川のはじまりを探しに「かわのぼり」や、石で川を せき止め、ダムを作ったりして遊びました。雨の中で鬼ごっこをしている子もしました。走って滑って転んだり してもへっちゃらな子どもたち。「はじめての雨の日の外遊び」がとても楽しかったようです。









「カレーが出来たよ!」と大人チームからの声を聞き、みんなで「かわのぼり」をしながら炊事場へ戻りました。たき火で作った「とっておきのカレー」は、少し芳ばしいアウトドアならではの美味しさでした。









「おわりのつどい」では、「もう帰るの?」「はや~い!」と子どもたち。また家族みんなで、愛川ふれあいの村へ「たんけん」に来てくださいね。1泊2日、ありがとうございました!(葉)







